

錦二街風人 会報

まち

かぜ

ひと

名古屋・錦二丁目まちづくり協議会
 名古屋市中区錦二丁目13-1 (まちの会所)
 TEL/FAX (052) 201-9878
<http://www.kin2machi.com/>

錦二丁目まちづくり協議会
 会長 堀田 勝彦

錦二丁目まちづくり協議会 第21回定時総会

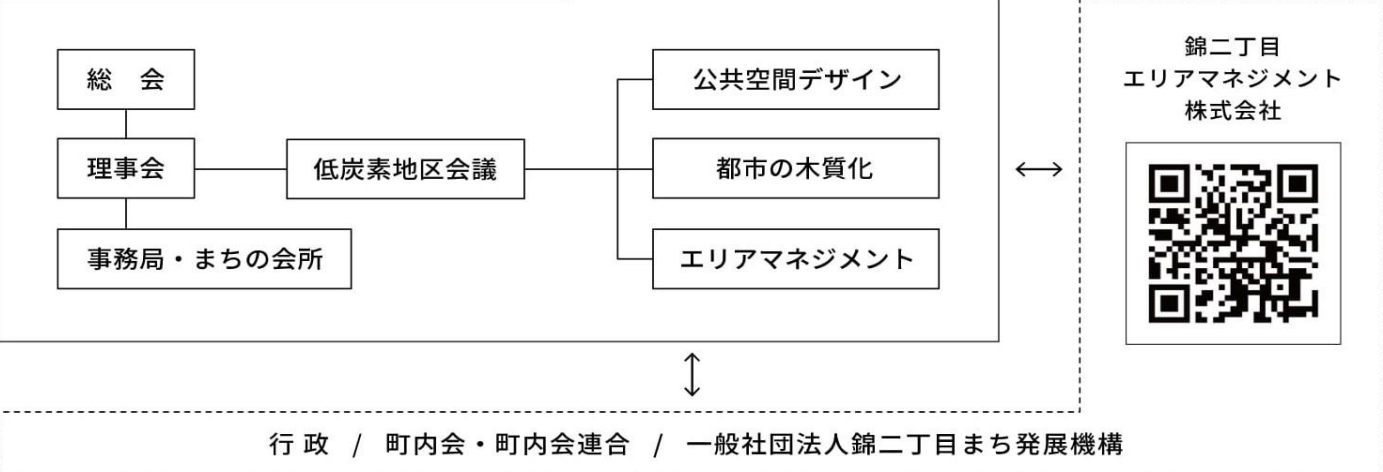
日時：令和6年4月17日(水) 14:00
 錦二丁目のエリアマネジメント拠点「スペース七番」(オリマチ Nishiki 2階)にて開催いたします。

【議事】

- 第一号議案 令和5年度事業報告および収支決算報告・承認の件
- 第二号議案 令和6年度事業計画案および収支予算案・承認の件
- 第三号議案 新理事選出・承認の件
- 第四号議案 会長および役員人事・承認の件

今から25年前に名古屋長者町協同組合という地域の繊維団体の中でまちの活性化という言葉が使われ始め、わたしもその中で若手の一人としてまちの活性化の勉強を始めました。まちづくりなんて何も知らない若手が毎晩のように集まってまちの将来を話し合いました。そんな中から長者町えびす祭りという10万人を超える人をまちに迎える仕組みや空きビルの改修で商業ビルを生み出す「長者町 YEBISU ビル」、錦二丁目ベンチャー企業を呼び込む「IDラボ」、あいちトリエンナーレの会場になるなど様々な事業を行いました。そんな活動が錦二丁目まちづくり協議会に引き継がれ、7番街区の開発支援、エリアマネジメント会社の設立、拠点施設の整備などが行われてきました。そして今年はこのまちの変化を示す大きな事が起きました。それは地区の活性化を目指し最も動いてきた組合の解散です。まちを代表する産業が縮小することでまちの縮小を引き起こす事はよくあります。しかし錦2丁目は地域の人やこの会に集まる多くの人のおかげによって、そんな環境下でも確実に継続発展を続けています。わたしの二代前の会長だった山口兼市氏は「まちの継続発展の為に変わらなければいけない」と時代の潮流に早めに手を打ちながら進み続ける事の重要性を訴え続けてきました。昨年度から何回も勉強会や話し合いの場を作りながら、このまちのこれからの公共空間についての検討を進めてきました。ようやく多くの人に見てもらえる概要案が完成し、いよいよまち全体で決定していく時期に入りました。今年度には社会実験まで行けたら良いと考えています。またそのタイミングで交流会の開催も考えています。今年度もよろしく願っています。

〈令和6年度〉錦二丁目まちづくり協議会



行政 / 町内会・町内会連合 / 一般社団法人錦二丁目まち発展機構



◆—— 令和5年度 事業経過報告 ——◆

<第20回定時総会開催>

日時 令和4年4月19日(水)14:00~16:00

場所 錦二丁目のエリアマネジメント拠点「スペース七番」
(オリマチ Nishiki2階)

- ① 名古屋市との連携による低炭素地区会議を定例として開催し、低炭素化への検討を進めた。
- ② 錦二丁目 SDGs 宣言に基づきなごや環境大学と協働し地域のSDGs推進に努めた。
- ③ 錦2丁目 SDGsWEEKs、みちにわ SDGs マルシェに参画した。
- ④ 錦二丁目エリアマネジメントと「まちのしゃべり場」を共催した。
- ⑤ 錦二丁目エリアマネジメント株式会社を中心となって進める錦2丁目エリアプラットフォーム N2/LABに参画した。
- ⑥ 全国エリアマネジメントネットワーク会員として参画した。
- ⑦ その他、毎月の定例理事会及び各分会定例会議を開催した。

◆—— 令和6年度 事業計画案 ——◆

<重点活動>

令和6年度は、以下の5項目を中心に活動します。

- ① エリアマネジメント活動
- ② 公共空間整備活用の推進(構想と社会実験)
- ③ 都市の木質化の実現及び普及活動
- ④ 錦二丁目 SDGs 宣言に基づく多様な活動
- ⑤ エリアマネジメント拠点「喫茶/スペース七番」の活用。

<事業内容>

- ① 会員の拡大及び会員の親睦交流
- ② まちづくり活動に関する情報提供
- ③ 錦二丁目全体のまちづくり活動
- ④ マスタープラン推進、低炭素モデル地区に関する活動
- ⑤ 町内会、事業協同組合、青長会、再開発組合など地域組織との連携
- ⑥ まちづくりに知見を有する専門家との連携
- ⑦ 行政との協議、連携
- ⑧ 大学など研究機関との連携
- ⑨ 企業との連携
- ⑩ 他地区の協議会や組織などとの連携

令和5年度 収支決算報告書		令和6年度 収支予算書	
【収入】		【収入】	
会費	1,160,000	会費	1,250,000
寄付金	10,000	寄付金	0
利息	16	利息	15
前期繰越金	952,156	前期繰越金	732,311
収入合計	2,122,172	収入合計	1,982,326
【支出】		【支出】	
①まちづくり推進費	530,155	①まちづくり推進費	600,000
・木質化ベンチ用プレート製作	(19,800)	(長島町通り再編の社会実験)	
・木質化国際フォーラム参加費	(12,000)	②まちの拠点運営協力金	400,000
・長島町通りしゃべり場運営	(498,355)	③事務委託費等	230,000
②まちの拠点運営協力金	400,000	④会報・HP制作費	170,000
③事務委託費	230,000	⑤ベンチ等保険料	15,000
④会報・HP制作費	170,000	⑥レンタルサーバー代	10,000
⑤ベンチ等保険料	11,440	⑦郵送	20,000
⑥郵送費	6,132	⑧振込手数料	20,000
⑦レンタルサーバー代	10,000	⑨全国エリマネネットワーク会費	30,000
⑧全国エリマネネットワーク会費	30,000	⑩交流会費	40,000
⑨振込手数料	2,134	⑪予備費	20,000
次期繰越金	732,311	次期繰越金	427,326
支出合計	2,122,172	支出合計	1,982,326



低炭素地区会議

統括 森田 紘圭

令和5年度の低炭素地区会議の活動として、SDGsを切り口としたまちづくりの推進では、今年も錦二丁目 SDGs WEEKsに協力し、地区内外の様々な関係者にPRを行うことに努めました。低炭素・脱炭素の動きでは、2年前からN2/LABと東京大学村山研究室が合同で実施している気候変動WSへの企画運営の協力を行いました。今年度は、昨年度実施したWSをもとに、特に専門家を対象として予算制約のもとに夏の暑さを切り抜けるための都市デザインの提案をいただきました。緑陰や水景のほか、庇などの効果的な配置等について提案をいただき、今後のまちづくりでの展開の期待が高まりました。



また、NAGOYA CITY LABの枠組みを活用し、エリアマネジメント会社を中心となって(株)DATAFLUCTによる環境配慮アクションの推進に向けた実証実験が行われました。地域での体験価値をインセンティブに環境配慮型アクションを後押し進めるための取り組みで、一定の効果や、今後に向けた可能性を検証いただきました。今年度は「低炭素都市なごや戦略第2次実行計画」が改訂され、低炭素モデル地区のあり方や役割も再検討が必要な時期に来ています。令和7年度は、今後の取り組みの進め方や体制を改めて再設定することを予定しています。

都市の木質化プロジェクト

プロジェクト長 船橋浩三

【令和5年度の経過報告】

- ・プロジェクト会議を開催し関係諸団体と協働。(7回)
- ・「公共空間ベンチ」の保守点検(マチメンテ)を実施。(7月11月3月)
- ・矢作川流域懇談会「流域圏担い手づくり事例集」に掲載され交流会に参加。(5月)
- ・錦二丁目エリアマネジメント(株)と協働し、大きなベンチ2号機を施工。(6月)
- ・「錦二丁目オリマチ広場夏祭り」で木エワークショップを開催。(8月)
- ・みちにわマルシェで木エワークショップを開催。(10月)
- ・MOKKO 等と協働し、吉田商事フローリング材リユースの為の取り外し作業を実施。(12月・1月)
- ・「第二回都市木国際フォーラム」に参加。(1月)

【令和6年度の活動目標】

- ① 地域住民・企業に木質化を促しアクションを手助けします。
- ② 低炭素社会・森林保全に向けて地域、専門家、企業、行政と連携し活動をします。
- ③ 木質化によりSDGsの推進に寄与します。

【重点項目】

- ① 木質ベンチの設置を推進。
- ② 山とまちが連携する、見学会、体験会等のイベントを開催。
- ③ 「夏祭り」「みちにわ」等の地域イベントにて木質化をPR。
- ④ 都市の木質化に興味を持つ企業関係者に情報と体験を提供。
- ⑤ NPO法人「都市の木質化プロジェクト」・錦二丁目エリアマネジメント(株)・豊田森林組合等の関係組織と連携。



「大きなベンチ②」施工風景 (6月17日)

NISHIKI12 x becoz challenge

日常生活のエコな行動で
ポイントを貯めて、
錦二丁目ですれすれ
限定クーポンをゲット!

錦二丁目ゼロカーボンチャレンジ
1月15日スタート!

ゼロカーボンチャレンジへの
参加登録はこちら



公共空間デザイン部会

プロジェクト長 藤森幹人



■長島町通りの今後を考えるプロジェクトが本格的にスタート！

2011年に策定した「これからの錦二丁目長者町まちづくり構想 2011～2030」では、長島町通りを「グリーンクロス」と位置づけ、元気経済と安心居住を支える車中心から人中心の通りへの転換を目指してきました。2022年に7番地区市街地再開発(オリマチ錦)と、まちづくり拠点「喫茶/スペース七番」がオープンしたのを機に、当協議会では長島町通りの再整備に向けて検討を重ねてきました。そして、この令和5年度に、地域の方々と一緒に長島町通りの今後を考えるプロジェクト「長島町通り・まちのしゃべり場」を精力的に開催しました。



まちづくり構想での地区将来イメージ図

#0 ■中区長をお招きして、基調講演とシンポジウムを開催(7/3)！

まずはまちの歴史的身份性を考える場として、7月3日に基調講演とシンポジウムを開催し、約60名のご参加で会場が一杯になりました。

2023年7月3日 18:30～ / 会場:スペース七番

テーマ:「碁盤割の歴史的身份性を活かしたまちづくり」

ごあいさつ:平田一之氏(名古屋市中区長)

基調講演:井澤知旦氏(名古屋学院大学名誉教授)

座談会:余吾昌信氏(御園学区区政協力委員会委員長、福泉寺住職)

黒部 朋之氏(常瑞寺住職)

名畑 恵氏(錦二丁目エリアマネジメント(株)、「七番」運営)



#1 ■他地区に学ぶ「Marunouchi Street Park～丸の内仲通りを舞台としたまちづくり」

地域の方々と長島町通りの今後を考える「長島町通り・まちのしゃべり場 第1回」を8月9日に開催。東京の丸の内仲通りを舞台に先進的な道路の整備・利活用を行っている「一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会」の大原大志氏(三菱地所株式会社)をお招きして、沿道のエリア価値を向上する道路利活用やエリアマネジメントの話をききました。



大丸有エリアマネジメント協会 HP より

#2 ■他地区に学ぶ「これからの道路空間のしつらえやデザイン」松山市、海外など

9月20日第2回は、吉谷崇氏((株)設計領域代表)からご自身が設計を手がけた松山市の花園通りや、フランスのパリで進む車から人への道路空間の転換のお話を聞きました。続いて、森田紘圭氏(大日本ダイヤモンドコンサルタント(株))からは、ロンドンのExhibition Road、カナダのモントリオールの事例を紹介いただき、その後、長島町通りに活かしたいポイントを参加者で意見交換しました。





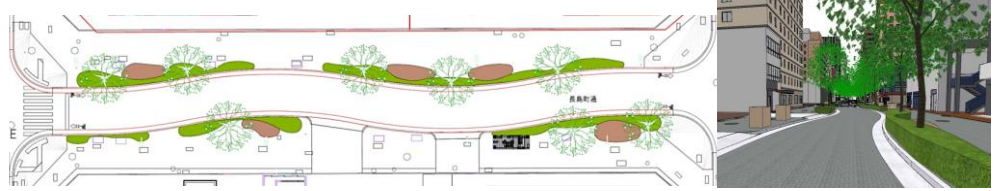
3 ■長島町通りの将来の道路空間を具体的にイメージする（10/11）

10月11日第3回は、他地区から学んだことを踏まえて、いよいよ長島町通りを今後どうするのかを話し合いました。車道や歩道幅員など道路再編の検討ポイントについて意見を出しあい、参加者からは長島町通りがより快適で魅力的になるよう再整備に前向きな意見が多くでした。



4 ■長島町通りの将来プランを具体的に考えてみる（3/12）

3月12日第4回は、これまでの検討をとりまとめて、具体的な長島町通りの将来プランを皆で検討しました。



■「しゃべり場」の検討をまとめて、名古屋市へ要望書を提出（3/27）

錦二丁目まちづくり協議会と、錦二丁目エリアマネジメント(株)は、令和5年度の取組みを以下のような内容で取りまとめて3月27日に名古屋市住宅都市局、緑政土木局へ長島町通り再整備の要望書を提出しました。

【長島町通り再整備の目的】

- ・長島町通りでは再開発事業などまちの更新が進み居住者も増えている。
- ・現在の道路では、交通安全や歩きやすさ、防犯に課題がある。
- ・一方、物流交通は減少し、パーキングメーターは一定の役割を終えている。
- ・まちの賑わい創出には沿道と一体に公共空間の利活用が必要不可欠になる。
- ・まちの更新と一体的に道路再整備を進め、まちの価値向上につなげたい。

【再整備の内容について】

- ・大胆な歩道空間の拡幅による歩きやすく賑わいを生む歩道空間の整備。
- ・バリアフリー化による車いすやベビーカーの歩きやすさの改善。
- ・交通安全施設の充実や街路灯の更新による交通安全や防犯性の向上。
- ・地区を通過するだけの交通の抑制や逆走車両を防止するための工夫。
- ・みどり・木陰の充実やベンチ等の設置による夏の暑さの緩和。
- ・舗装や道路付属物の更新、質の高いランドスケープの実現。
- ・道路の柔軟な利活用や地域との維持管理に向けた仕組みづくり。
- ・地区内外との接続を強化する多様なモビリティの充実。

【再整備あたっての留意点】

- ・社会実験による課題検証、地域との意見交換しつつ検討を進める。
- ・土木デザインに関する有識者の監修、質の高いデザインを確保する。
- ・「低炭素モデル地区」にふさわしい環境配慮技術の導入を検討する。



再整備後の長島町通りのイメージ図

■令和6年度は、いよいよ長島町通り再整備に向けた「社会実験」に取り組みます

令和6年度は、再整備にむけた「社会実験」の実施を行うべく、引き続き再整備案の検討や、地域の方々のご理解ご協力を得られるようご説明や話し合いの機会を設けていきます。みなさま、ぜひご参加ください。



錦二丁目エリアマネジメントダイジェストレポート

6/9 一周年記念パーティを開催しました！



6月で無事、喫茶／スペース七番は一周年を迎えました。6月9日には周年パーティーを開き、90

名の方々が参加してくださいました。長年まちに関わってくださっている方からは、「まちの人たちや延藤先生が、まちのしゃべり場で話していた“子どもの声がさんざめくまちへ”というのが着実に実現してきていて、とても素晴らしいですね。」とエールを送ってくださいました。

6/17「大きなベンチ」をつくりました！



都市の木質化の大きなベンチを歩道に施工しました。錦二丁目まちづくり協議会・都市の木質化メンバー、サポーターのみなさん、Vドラッグのみなさん、弊社ス

タッフによるセルフビルドです。錦二丁目まちづくり構想で描いたグリーンクロス(長島町×袋町通りの緑量と滞在性能の向上)を少しずつ形にしていくなかで、都市再生整備計画の位置付けで、グリーンクロスの歩道上に休憩施設を施工したのは、今回で3つ目になります。

8/19-20 夏祭りを開催しました！



夏祭りを開催しました。マンション建設で子どもが増えましたが、子ども会などはありません。他所の地域なら当たり前に開催している

ような小さな手作り感覚のお祭りを体験させてあげたい、という思いでした。赤ちゃん・子供約90名、2日で延べ300名程の方が集まりました。新旧の住民が盆踊りで輪になりました。屋台は、地域の大人たちが子どもたちをおもてなしすることをコンセプトにしました。①福祉団体ソーレによる駄菓子②絵本をテーマにした子供が変身できるワークショップ③青長会によるかき氷④都市の木質化プロジェクトによる「木ぼっくり」づくり⑤地域のアーティ

ストによる綿菓子屋、などです。参加された新住民のお母さんからは、「町の方々と子どもたちが自然に交流できてすごくいい企画、また来年もやってほしいです」とのお手紙をいただき、励みになりました。タワマン建設に伴う新旧住民の断絶が日本各地で起き、社会問題となっていますが、新旧住民がつながる都心の会所としての役割を実感できました。

9/2 七番→藤前干潟へ環境学習ツアー開催！



錦二丁目 SDGs WEEKs 2023 プレ企画として、子ども向けに藤前干潟の環境学習ツアーを開催しました。まずは喫茶

七番で集合し、上階タワーマンションの屋上まで上りました。望遠鏡で藤前干潟を見て、まちとのつながりを体感してからバスで出発しました。藤前干潟では、みんなが夢中になって生き物を見つけました。最後にはゴミ拾いをしました。海とのつながりを感じながら暮らしを考える機会になりました。

10/20-21「みちにわ 2023」開催



今年4回目となる「みちにわ」を長島町通り(伝馬町から袋町)を舞台に開催し、500名程の参加がありました。将来

の公共空間の使い方や過ごし方を試行錯誤し、これからの通りのことを考える機会にする2日間の社会実験です。全体に①体験する②飲む・食べる③話す・交わる3ゾーン、17ブースの企画が並びました。

NAGOYA CITY LAB 2つの実証受入

通年にわたって2の実証を民間フィールドとして受入れ実施しました。①「錦二丁目脱炭素リーディングプロジェクト (DATAFLUCT) ②「子どもたちの文化交流拠点 in 錦二丁目プロジェクト」(株式会社 Sonoligo、TOPPAN 株式会社)

スペース七番

詳細情報・予約サイト



喫茶 七番

平日 7:30-18:00 土日祝 8:00-18:00
定休日:年末年始/電源使用可/Free Wi-Fi



街の情報発信中！

ぜひ LINE 登録を！

LINE アカウント

“カイショー”

ID: @237krvjs



株式会社 名古屋銀行

法人営業部

〒四六〇一〇〇〇三
名古屋市中区錦三丁目19番17号
電話(〇五二)九六二一五七四四

旭化成不動産レジデンス株式会社

〒一〇一八二〇一
東京都千代田区神田神保町1105
神保町三井ビルディング5階
電話(〇三三)六八九九一三三三

株式会社 ワイズホーム

〒四六一〇〇三三
名古屋市中区栄百人町55番3号
中村ビル1階
電話(〇五二)九三九一五八〇〇

大和リース株式会社
名古屋支社

〒四五三二〇八七二
名古屋市中区平池町四の六〇の九
大和ハウス名古屋ビル一五階
電話(〇五二)三〇七二六八六〇

日本たばこ産業株式会社
愛知支社

〒四六〇一〇〇二六
名古屋市中区伊勢山2-12-1
電話(〇五二)三五〇一三二一七

三菱UFJ銀行

コーポレート情報営業部

〒四六〇一八六六〇
名古屋市中区錦三丁目21番24号
電話(〇五二)二二一〇八二

株式会社三菱地所設計
中部支店

〒四六〇一〇〇〇八
名古屋市中区栄二丁目3番1号
名古屋広小路ビル6階
電話(〇五二)五五五一七二一

株式会社 ムトー

〒五〇〇一八二六九
岐阜市西部中島三丁目57番地
電話(〇五二)五二六一一三

清水建設株式会社
名古屋支店

〒四六〇一八五八〇
名古屋市中区錦一丁目3番7号
電話(〇五二)二〇一七六一

株式会社 日本設計
中部支社

〒四六〇一〇〇〇三
名古屋市中区錦一丁目11番11号
名古屋インターシティ
電話(〇五〇)三三九七三〇〇

三井不動産リアルティ株式会社
名古屋支店

〒四五〇一〇〇〇三
名古屋市中村区名駅南一丁目24番30号
三井ビル本館13番
電話(〇五二)五二七一三八三九

ひとつの荷物に、
真心をこめて

1957年、京都生まれ
昨日、今日そして明日へ、
変わらない熱い思いがあります。

佐川急便株式会社
<http://www.sagawa-exp.co.jp/>

川北電気工業株式会社

〒四六〇一〇〇〇八
名古屋市中区栄四丁目6番25号
電話(〇五二)二五一七二一一

株式会社 長谷工コーポレーション
名古屋支店

〒四六〇一〇〇〇八
名古屋市中区栄四丁目1番8号
栄サンシティビル9階
電話(〇五二)二三八一三五五五

静岡銀行

名古屋支店

〒四六〇一〇〇〇三
名古屋市中区錦二丁目16番18号
電話(〇五二)二三二一七二三一

日本生命保険相互会社
東海法人市場部

〒四六〇一〇〇〇三
名古屋市中区錦三丁目19番25号
日本生命広小路ビル9階
電話(〇五二)二三二一三六九五

株式会社 トーエネットク

〒四六〇一〇〇〇八
名古屋市中区栄一丁目20番31号
電話(〇五二)二二九一九〇七

株式会社 十六銀行
名古屋営業部

〒四六〇一〇〇〇三
名古屋市中区錦三丁目1番1号
電話(〇五二)九六一八一一

株式会社 アール・アイ・エー

〒四五〇一〇〇〇三
名古屋市中村区名駅五丁目28-1
名駅イーストビル
電話(〇五二)五八六一五八五一

野村證券株式会社
名古屋支店

〒四六〇一八六八九
名古屋市中区錦三丁目19番22号
電話(〇五二)二〇一三三一一

エヌ・ティ・ティ都市開発株式会社

〒四六一〇〇〇四
名古屋市東区葵二丁目13番8号
アイバンネット布池ビル2階
電話(〇五二) 六八四一五一〇〇

株式会社 加藤設計

〒四六一〇〇一四
名古屋市東区榑木町三丁目58番地
電話(〇五二) 九三一六六七二

株式会社 リバイブ

〒四九八〇〇〇一
愛知県弥富市西中地町五右135-12
電話(〇五六七) 六五〇九八

大日本ダイヤモンド株式会社
中部支社

〒四五一一〇〇四五
名古屋市中区錦二の二七の八
名古屋プライムセントラルタワー18階
電話(〇五二) 五八一八九九三

東亜道路工業株式会社
中部支社

〒四六一〇〇一一
名古屋市中区白壁一ノ四五
白壁ビル
電話(〇五二) 九六二一八三一

りそな銀行

名古屋支店

〒四六一〇〇〇三
名古屋市中区錦二丁目一四番一九号
電話(〇五二) 二〇一八五一

名鉄都市開発株式会社

〒四五〇一〇〇二二
名古屋市中村区名駅4-8-18
名古屋三井ビルディング北館8階
電話(〇五二) 五八一二二二

鹿島建物総合管理株式会社
中部支社

〒四六一〇〇〇八
名古屋市中区武平町5-1
名古屋栄ビルディング4階
電話(〇五二) 六八四一八二七五

野村不動産株式会社
名古屋支店

〒四六一〇〇〇三三
名古屋市中区錦二丁目19番6号
電話(〇五二) 二一一三五二五

三井住友銀行
名古屋支店

〒四六一〇〇〇三三
名古屋市中区錦二丁目18番24号
電話(〇五二) 二三一八二六八

お願い

ご担当の方の
メールアドレスを
ご登録下さい



株式会社 クラッソーネ

〒四五〇一〇〇〇二
名古屋市中村区名駅五丁目7-30
名駅東ビル4階
電話(〇五二) 五八九一八〇八五

竹中工務店

名古屋支店

〒四六一〇一八六三二
名古屋市中区錦二丁目2番13号
電話(〇五二) 二一一二二二

< 正会員・協働会員 >

八木兵殖産株式会社/東海足袋株式会社/株式会社アサヒファシリティズ/名古屋錦郵便局/ケービービル/みやび苑田中政商店/
堀田商事株式会社/日本銀行名古屋支店/株式会社小澤事務所/株式会社リサーチセンター/豊島株式会社名古屋本社/瀧定名古屋株式会社/
株式会社龍屋半左衛門/株式会社エフリード/ヨコイ株式会社/株式会社長者町繊維卸会館/福生院/青長会/
株式会社対話計画/株式会社エフェクト/澤井万株式会社/有限会社イースピリッツ(瓦そば)/滝一株式会社/
江口光株式会社/田中衣料製品株式会社/株式会社竹中工務店/ホームックス株式会社/武藤隆建築研究所/再生空間/
旭化成不動産レジデンス株式会社/野村不動産株式会社/NTT都市開発株式会社/株式会社長谷工コーポレーション/八木兵殖産株式会社/
丸の内開発/株式会社日本環境取引機構/株式会社博展 中部営業所/スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社

発行

錦二丁目まちづくり協議会

名古屋市中区錦二丁目13番1号宮本ビル3階「まちの会所」

TEL・FAX : (052) 201-9878 http://www.kin2machi.com/